

萩原朔美館長が出会った
表現者たちシリーズ第三弾

岡前橋文学館
☎027・235・8011

● 私が出会った表現者たちⅢ「通り過ぎる電車のように」 安藤紘平展

萩原朔美館長が出会ってきた表現者たちを、作品と共に紹介するシリーズの第三弾です。寺山修司主宰「演劇実験室・天井桟敷」を通じて出会った映像作家の安藤紘平さんについて、映像作品を中心に紹介します。



安藤 紘平さん



Oh! My Mother (1969)

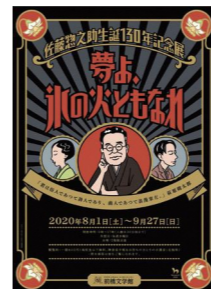
日時 7月23日(木)～9月22日(火)
(水曜を除く)、9時～17時(入館は16時30分まで)

● 特別企画展の会期を変更

特別企画展「夢よ、氷の火ともなれ 佐藤惣之助生誕130年記念展」は、新型コロナウイルス感染症の影響で会期を変更。詳しくは文学館ホームページをご覧ください。

日時=8月1日(土)～9月27日(日)(水曜を除く)、9時～17時(入館は16時30分まで)

観覧料=一般400円(高校生以下と障害者手帳を持つ人と介護者1人は無料)



ミツバチから考える環境問題
小学生を対象に養蜂体験

岡前橋テルサ ☎027-231-3211

前橋テルサで小学生ミツバチ体験教室を開催します。

日時=7月26日(日)①9時30分～11時②13時～14時30分

対象=小学生各15人(抽選)

講師=赤城高原養蜂場・山口満さん、エフエム群馬パーソナリティ・内藤聡さん

費用=1,000円

申し込み=7月7日(火)から同館ハニープロジェクトホームページで



本物を触って腕磨きを
スタンウェイのピアノで練習

岡前橋テルサ ☎027-231-3211

前橋テルサ2階ホールのスタンウェイグランドピアノが演奏できる「前橋まちなかピアノinテルサホール」を開催中。利用可能時間は9時～17時で、対象はピアノ練習で利用する個人です。詳しくは同館ホームページをご覧ください。

費用=50分1,500円



いきいき
まえばし人

エコ・ボランティア代表
平田次男さん・83歳
日吉町四丁目



これからも思い出のホタルが飛ぶように

市内有数のホタルの名所、環境システム荻窪公園。毎年300匹を超えるホタルが見られる背景には、平田さんが代表を務めるエコ・ボランティアの活動がある。平成14年の設立以来、ホタル飼育のノウハウを県内各地に教えてきた同法人。平成22年に同公園のホタル管理に乗り出した。「整備事業が終わってからはホタルが飛ぶ環境を整備する」と平田さんは語る。現在も年間を通

してホタルの幼虫や餌となる貝の飼育、川に浮かぶ枯れ草の除去、草刈りなどの地道な作業を会員と続けている。近年は子どもたちにホタルをとおして自然の大切さを知ってもらおうイベントを開催。そこには平田さんの思いがある。「子どもの頃の思い出っていつまでも覚えていてほしい。ホタルを親子で見たい、思い出を忘れないでほしい、その思い出の場所を守って次世代につなげたいんだ」「動ける限りがんばるよ」と平田さん。多くの人の心に残るホタルがいつまでも飛び続けるよう、平田さんたちは今後も同公園を見守っていく。

探訪!
まえばしの風景

前橋市景観資産登録制度

Vol.2 阿久沢家住宅

岡都市計画課
☎027-898-6974

前橋の景色を象徴する建物や樹木など、本市の誇るべき景観資産を登録する「景観資産登録制度」。このコーナーでは、登録資産の中から、身近な公共建築物の特徴や見どころを紹介します。今回は阿久沢家住宅です。



群馬の原風景を感じられる外観

ハツなどの植物を植えて、雨水の浸入を防いでいるのも特徴の1つです。周辺には屋敷林や井戸跡も残り、この地域の人々の暮らしの様子を体感できます。

開館日時 4月～11月の木曜～日曜・12月～3月の土日曜・祝日、9時～16時(年末年始を除く)



制度について



募集について